

昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

2023年6月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

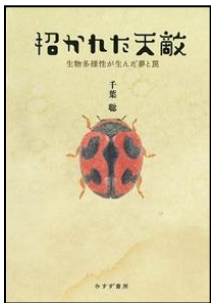
<新着図書>

TSUIISO カスタム 西山保典追悼集



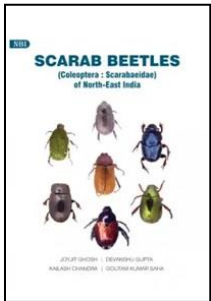
西山保典追悼集編集委員会編, 2023. B5, 324pp. 価格: 10,000 円 (税込)
2022 年に逝去されたミニコミ誌 TSUIISO 主筆の西山保典さんの追悼集です。西山さんと交流のあった 140 人におよぶ寄稿とともに、編集委員による西山さんの昆虫年譜、著作目録、命名に関わるタクサリスト、献名リストなど内容も多岐にわたっています。限定部数のため、売切れの際はご容赦お願いいたします。

招かれた天敵 生物多様性が生んだ夢と畏



千葉聡, 2023. 四六変型版, 464pp. 価格: 3,200 円 (税込 3,520 円)
『歌うカタツムリ』(毎日出版文化賞)などの著者が、強力な「天敵」としての外来生物の研究史を通して、計り知れない複雑さはらむ「自然」と、そこに介入せずには済まない人間と科学の業を描いています。また、著者は長く信じられてきた「自然のバランス」の実像や、生態系メカニズムの今日的な理解へと、読者を慎重に導いていきます。最終章では、著者自身が小笠原の父島で経験した、ある天敵との死闘が語られています。小笠原の生物に興味のあるすべての方にはこの最終章だけでも読んでいただきたい、生物多様性の魅惑と生態学の醍醐味が詰まった、渾身の書き下ろしとなっています。

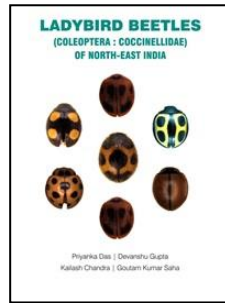
SCARAB BEETLES (Coleoptera : Scarabaeidae) of North-East India インド北東部のコガネムシ科



Joyjit Ghosh, Devanshu Gupta, Kailash Chandra & Goutam Kumar Saha, 2022. 170x240mm, 200pp. (42col.pls 含), ハードカバー, テキスト: 英語. 価格: 9,500 円 (税込 10,450 円)
インド北東部の 6 州 (アッサム州, マニプル州, メガラヤ州, ミゾラム州, ナガランド州, トリプラ州) の文献や資料に基づいて、コガネムシ科 6 つの亜科の 121 属に属する合計 587 種が記録されています。Melolonthinae が最も多い亜科 (180 種) で、Scarabaeinae (172 種)、Rutelinae (128 種)、Cetoniinae (75 種)、Dynastinae (20 種)、Aphodiinae (12 種) と続きます。6 州における記録は、メガラヤ州が 372 種と最も多く、次いでアッサム州 (253 種)、マニプル州 (99 種)、ナガランド州 (68 種)、トリプラ州 (53 種)、ミ

ゾラム州 (43 種) となっています。29 種の♂交尾器と成虫 31 種は本書にて初めて図示されることとなりました。巻末のチェックリストや参考文献リストも有用なものとなっています。

Ladybird Beetles (Coleoptera: Coccinellidae) of North-East India インド北東部のテントウムシ科



Priyanka Das, Devanshu Gupts, Kailash Chandra & Goutam Kumar Saha, 2023. 170x240mm, 194pp. (カラー123 図含), ハードカバー, テキスト: 英語. 価格: 10,000 円 (税込 11,000 円)
インド北東部の 6 州 (アッサム州, メガラヤ州, ナガランド州, マニプル州, ミゾラム州, トリプラ州) のテントウムシ類を扱っています。この地域からは、テントウムシ科 2 亜科 51 属 150 種のテントウムシが報告されており、インドのテントウムシ類全体 (550 種)

の約 27.3% を占めています。126 種が異なるグループの昆虫を捕食し、Epilachnini 族の 24 種は植物食性とされています。属と種の識別キーとともに、102 種の成虫と♂交尾器の写真を掲載しています (このうち 2 種が新種として記載されています)。新分布として 40 種が北東部丘陵地帯から、7 種がプラマブトラ溪谷から初めて報告されています。

鹿児島県のトンボ・解説編



江平憲治, 2023. B5 版, 152pp. フルカラー. 価格: 3,800 円 (税込 4,180 円)
鹿児島県は旧北区と東洋区の境界 (渡瀬線) がトカラ海峡に位置し、分布南限や分布北限の種が多く見られます。また季節風や台風などで飛来する偶産種も見られます。このほか島嶼部には固有種や固有亜種が生息します。その結果、全国最多の 120 種のトンボが記録されています。本書は、その生活史を含め内容を明らかにしています。

鹿児島県のトンボ・資料編



江平憲治, 2023. B5 版, 420pp. モノクロ. 価格: 3,800 円 (税込 4,180 円)
「鹿児島県のトンボ・解説編」と対になる「資料編」となっています。鹿児島県産トンボ目録・種別記録・文献目録とともに、研究史・地域別分布表 (本土部・島嶼部)・地域別分布概況・トンボの方言がまとめられています。資料編のためカラー図版はありません。特にメインとなる種別記録において、未発表記録多く掲載されているため、非常に有用な書となっています。

<新着 月刊誌・季刊誌>

月刊むし(むし社)

2023年7月号(629号) B5, 64pp. 1,320円(税込・送料別)



【表紙】モリトンボ(黄翅斑タイプ)
 ♀の羽化 喜多英人, 今月のむし オナ
 シショウジョウバエ 青木哲郎, ハラ
 ビロハンミョウの稀有な生態を観察
 田中 努, 北海道産コキマダラセセリ
 の斑紋解析による本州との差別化に
 関する考察 有田 斉・矢崎雅巳・小島
 慎一, 擬態考(前編)～すべてのチョ
 ウの斑紋は警告色か隠蔽色のどち
 らかである～ 永幡嘉之・秋田勝己・小
 林信之, 日本のキリギリスに対する認
 識の混乱について 和田一郎, 葉裏で

翅を開いた状態のまま死亡していた越冬中のウラギンシジミ
 高崎 明・池山雅也, クシヒゲクロツツコメツキの採集状況から
 廣川典範, 奥多摩町で採集した東京都未記録の甲虫類(IV) 西
 泰弘, 第35回六虫会報告 亀山 剛, KIROKU・HOKOKU(17編)
 千葉県におけるアシグロアオゴミムシの初記録 斉藤明子, クロ
 アゲハ無尾型を撮影 立岩幸雄, 分布を拡大しつつあるトゲハム
 シ類2種の静岡県における採集例 多比良嘉晃・加藤 徹, 移動し
 なかったアサギマダラの記録 井上暁生, 左の触角が二又した奇
 形のハマバハサミムシ♀の記録 吉田正樹, 京都府舞鶴市にてツ
 マベニヒメナガカメムシを採集 山田悠斗, ヒゲナカゾウムシ科
 3種の岡山県からの記録 武田寛生, 長野県におけるトヨシマア
 オバクチキムシの記録 大山健太, 石垣島におけるヒメウラボシ
 シジミの採集例 安達 薫, クロチビタマムシによるタチツボス
 ミシ花卉の後食行動を撮影 尾崎倫子, 広島県でマミシロノミハ
 ッタを確認 久我 立, オカモトキマダラハナバチの翅脈異常 須
 田博久, コクワガタ幼虫の食餌木に関する観察の記録 角田正明,
 ノシメトンボの陰茎の付着物質について 白澤良一, 静岡県西
 伊豆町で得られたイシガケチョウ 楠本優作・天野信之介, 岩手
 県盛岡市でヒメクサアリハネカクシを採集 中屋直哉, ウラナミ
 ジャノメの異常型を撮影 鈴木俊文, 虫誌ダイジェスト 広島虫
 の会会報・他 本誌編集部, 編集後記

昆虫と自然(ニューサイエンス社)

2023年7月号(Vol.58 No.8) B5, 44pp. 1,682円(税込1,850円)

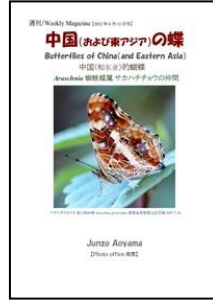


特集・激減したアカトンボ類の現状,
 Current status of declining red dragonflies,
 総論:各地のアカトンボ類の状況とア
 キアカネの激減要因 中西 康介, 富山
 県におけるアカトンボの現状 二橋
 亮, 滋賀県におけるアカトンボ類の現
 況と保全の事例 河瀬 直幹, 佐賀県に
 おけるマユタテアカネの現状 中原
 正登, 濃尾平野周辺における水田のア
 カトンボの衰退 吉田 雅澄, 連載:昭
 和の昆虫記録(3)静岡のチョウ一昔と
 今 高橋 真弓, INSECTS REPORTS 本

州～九州のキリギリスの形態(2) 和田 一郎, INSECTS
 REPORTS 昆虫における変態とD-セリン 木村 友則・塚本 悠介,
 INSECTS REPORTS 昆虫外骨格の形成を支える化学反応 萩原
 翠唯那, 書評

中国(および東アジア)の蝶

No.24(2022年6月11日号)サカハチチョウの仲間



A5版, 42pp. テキスト:日本語・英語・
 中国語, 価格:2,800円(税込・送料別)
 本号は「サカハチチョウの仲間」です。
 「中国蝴蝶野外観察図鑑(2023)」か
 らサカハチチョウ属 *Araschnia* の頂の
 転載(中英日語記述)、「中国のチョウ
 (1998)」のアカマダラ属 *Araschnia* の
 頂の解説(雄交尾器比較図を含む)転
 載、および2005年以降に撮影したデ
 ジタル写真によるフォト・ギャラリー
 で構成されています。
 近縁のキミスジ属 *Symbrenthia* も追加

紹介されています。

faura(ファウラ)北海道ネイチャーグラフィックマガジン

No.65(2023) A4変形, 80pp., 952円(税込1,047円)(送料別)



【北海道ネイチャー選集2023】
 特集 北海道のアオバト, 北海道に数
 多く生息するアオバトですが、その実
 態はまだあまり解明されていません。
 北海道に30か所以上あるアオバトス
 ポットをご紹介しますほか、その貴重な
 繁殖の様子を世界で初めて動画で記
 録した感動のストーリーなど、知られ
 ざるアオバトの生態に迫ります。【特
 別企画】BIG グラフ, 海岸のアオバト
 生命のドラマを追って、アオバトつ
 とどんな鳥, 北海道アオバト MAP, アオ
 バトの子育てに迫る ほか、【好評連載】、景・北海道, 北の花を
 描く, 野付半島野鳥図鑑, デジタルフォトの森羅万象 ほか、
 【特別企画】、上戸鉄雄「野鳥季季ほっかいどう」の世界

<新着 学会誌・同好会誌>

いよにす(愛蝶会)

39号(2023年1月発行) B5, 113pp. 2,500円(税込・送料別)



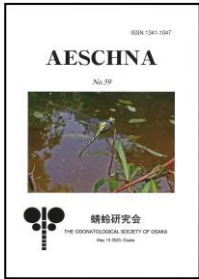
巻頭特集

山鳥坂ダム建設予定地における蝶類モニ
 タリング調査と肱川町の蝶(愛媛県大洲
 市) 藤井康隆, 【記事】岡村島の蝶(愛
 媛県今治市) 藤井康隆, 2022年秋八重山
 諸島に迷蝶を求めて藤井康隆, 松山市総
 合公園での2022年蝶類モニタリング調
 査結果 窪田聖一, 四国中央市の貴重な
 記録 豊島 治朗, 四国中央市のクロツバ
 メシジミ2022年調査報告 窪田聖一, ア
 マミウラナミシジミの1採集記録 仲田

幸樹, バーベナに訪花する蝶類調査 窪田聖一, 愛媛県における
 アメリカピンクノメイガ *Pyrausta inornatalis* の採集記録 片岡敏
 一, オオスカシバの産卵を目撃 窪田聖一, 【短報特集】ミカド
 アゲハを岡村島で採集 藤井康隆, テングチョウの黒化型を採集
 藤井康隆, モニタリングサイト1000調査中にオオミドリシジミ
 を採集 菊原勇作, キアゲハ幼虫の蛹化前の行動 窪田聖一, 我
 が家のアサギマダラ 片岡敏一, ベニモンアオリンガを松山で採
 集 片岡敏一, オオモモトスカシバ成虫を撮影 窪田聖一, モ
 シロチョウ初見日 会員, 愛媛県産成蝶の採集記録 2022年版
 窪田聖一

AESCHNA (蜻蛉研究会)

No.59 (2023年5月発行) A4, 70pp. 3,500円 (税込・送料別)



オオルリボシヤンマの交尾行動の謎に迫る (I) 喜多英人・南出安博, エソイトンボの斑紋変異個体群を青森県で観察 幸田洋平, 栃木県におけるスジボソギンヤンマ♀の採集例 深谷 航・二橋 亮, 千葉県・茨城県を中心とするトンボの記録 西田時弘, 東京都千代田区のタイワンウチワヤンマ 喜多英人・須田真一, 神奈川県におけるスジボソギンヤンマの記録 大澤尚之・二橋 亮, 愛知県市町村別トンボ分布表 2022 吉田雅澄・成田茂生, 奈良

県におけるベニトンボの分布と生息環境 片谷直治・片谷俊彦, ナニフトンボの個体識別法による生態観察 第1報 野口 隆, 腹部第2節の黄斑の大きな *Macromia callisto* の検証 村木明雄, 【短報】クモマエソトンボの終齢幼虫の過剰脱皮の記録 横山 透, 季節外れの時期に羽化したルリボシヤンマとその飼育記録 横山 透, 山梨県韮崎市でハネビロエソトンボを採集 興膳昌弘, オナガアカネとスナアカネの記録 興膳昌弘, カエルに捕食されたナニフトンボ 野口 隆, 愛知県のコフキトンボ(オビトンボ型) 吉田雅澄, 大阪府大阪市でベニトンボを採集 興膳昌弘, マイコアカネとナニフトンボ♀の異種間連結 野口 隆, 沖縄諸島瀬長島のアジアイトトンボとウスバキトンボの記録 小浜継雄, 西表島におけるタイワンコヤマトンボの記録 興膳昌弘, 西表島の5月のヒロオビオニヤンマの記録 興膳昌弘, 表紙 オグマサナエ産卵 山本哲央

越佐昆虫同好会報 (越佐昆虫同好会)

第127号 (2023年1月発行) B5, 76pp., 3,000円 (税込・送料別)



長島義介氏のこと 石田道雄, 山崎芳彦氏のこと 石田道雄, ヒメカマキリとコカマキリの異種間交尾 柴田直之, 佐渡島でクロノマチョウを採集 柴田直之, クロノマチョウを南魚沼市で採集 阿部千穂・大平創・加藤大智, 新潟市中央区信濃川左岸でアオモンイトトンボを目撃 石田道雄, 新潟県初記録のジョウザンメバエ(双翅目:メバエ科) 小林頼叶・加藤大智, 新潟市中央区西海岸公園でヒメカマキリを目撃 石田道雄, ハリウロ

チャパネセセリの変な行動 榎並晃, 佐渡でヤマトシジミの斑紋消失個体を確認・撮影 高柳優美, 長岡市栃尾地域でオナガサナエの多産地を発見 遠見行雄, 西三川昆虫探検会 2022 三島宏之・高柳優美, マツムシは周波数を変えて鳴く 本間蔵, ゴミアシナガサシガメの古い記録 中村繁雄, 福島県でマルタンヤンマを採集 成海信之・廣井聡, 新潟県粟ヶ岳の蛾類(第4報) 山田米一, ウスキヤチホコの食餌植物 山田米一, ヒメシジミの変わった行動 星野善博, オナガサナエ, 新潟県南部(上越地方)初記録 土屋泉, カニギンモンアミカの新潟県内の記録(双翅目:アミカ科) 加藤大智, 胎内市鍋倉山でオオホソコバネカミキリを採集 坂爪真吾, クツワムシの新潟県内の分布(直翅目:クツワムシ科) 富塚茂和・大平創・加藤大智, 村上市新保岳でアカバナガタムシを採集 坂爪真吾, 新潟市角田山と三条市袴腰山でクチクシヒゲムシを採集 坂爪真吾, 関川村秋差岳でルリクワガタを採集 坂爪真吾, 山形県小国町で採れた甲虫3種について 丸山嗣雄, 新潟県本土側からのクチナガチビキカワムシの記録 響田康彦, ヒゲジロホソコバネカミキリ新潟県胎内市の追加記録 丸山嗣雄, 新潟県内で採集したネスイムシ科甲虫の記録 響田康彦, 灯火に飛来したオオホソコバネカミキリ 島田久隆, 柏崎市でアカガネオサムシを採集 真嶋豪, 新潟県北部でのマダラゴマフカミキリの追加記録 永幡嘉之・谷島昂, 五泉市蛭野に

おけるキベリタテハの採集記録 立木宏明・立木昌, トビスジトカリナミシヤクを新潟市で採集 中野潔, 村上市におけるヒメシジミの追加事例 生田省悟, ミヤマシジミ累代飼育の記録 I 榎並晃, 佐渡でコシボソヤンマを確認 中原功志, 新潟県におけるクモヘリカメムシの分布拡大状況 中野潔, 糸魚川市でハヤシオオカスミカメを採集 真嶋豪, 長岡市のムネアカハラヒロカマキリ 鈴木誠治, 柏崎市で採集されたムネアカハラヒロカマキリ 星野光之介, カワバタの海岸での確認例 永幡嘉之・谷島昂, 新潟県におけるヤマトマダラバタの分布 谷島昂・永幡嘉之, ヒゲナガシラホシカミキリ新潟県東赤谷で採集する 丸山嗣雄, 新潟県北部でのルリクワガタ属の採集記録(続報) 谷島昂・永幡嘉之, 朝日山系におけるクロアリツカエンマムシの採集例 谷島昂・永幡嘉之, 佐渡市の小学生によって採集された佐渡島産シヤコウアゲハの記録 星野光之介, 長岡市栃尾地域でミヤマアカネ確認 遠見行雄

さやばねニューシリーズ (日本甲虫学会)

No.49 (2023.3 発行) B5, 68pp. 価格:1,300円 (税込・送料別)



福岡県におけるアンピンチゲンゴロウの分布拡大 中島 淳・勢村天珠・長野光, 千葉県から発見されたハネナグシコムツキについて 鈴木 亙, 愛知県におけるホソマルチビゲンゴロウの記録 佐野真吾, 伊豆諸島・神津島におけるアトコブゴミムシダマシ科甲虫 2 種の記録 宮尾真矢・小松拓実, ヤツメアリツカムシ(ハネカクシ科アリツカムシ亜科)の四国および九州からの記録 野村周平, 北海道初記録のクビアカモリヒラタゴミムシ

佐藤諒一, 岡山にオニコンボウヒゲフトハネカクシ産す 千田喜博, 沖永良部島におけるヒロアオヘリソゴミムシの記録 山本安枢・中村 涼・山本磨慧, 西表島周辺島嶼からのヤエヤマネトクワガタの記録 梅田晴行・波多野幸希, 九州南部から採集されたクロクシヒゲコムツキダマシの雄について 鈴木 亙・肥田良明, 補遺, 九州帝國大学醫學部と營養殖研究所 保科英人, 弘前大学白神自然環境研究センターの甲虫コレクション 中村剛之, 広島県におけるトヤマオオネクイハムシの追加記録 末長晴輝・秋山美文, 千葉県におけるサメハダマルケシゲンゴロウの初記録とマルケシゲンゴロウの記録削除 中村 涼・菅谷和希・佐野真吾・渡部晃平, 福岡県におけるホソアシカミキリモドキの記録 城戸克弥, タンバホソコガシラハネカクシの記録 千田喜博, オオキノコマツヤムネハネカクシの地表における採集例 千田喜博・大宮 悠, 千葉県におけるオガフトヒゲナガゾウムシの初記録 望月政樹・中村 涼, 奈良県初記録種フチトリツヤテントウダマシをタヌキノチャブクロから採集 山本雅則, 石川県におけるナガムクゲキスイの初記録 渡部晃平, 北海道におけるオビホソテントウダマシの記録 脇村涼太郎・田作勇人, 岩手県におけるゲンゴロウ科 2 種の初記録 茅橋輝昭・成瀬健一・菊地恭司・渡部晃平, ナガケシゲンゴロウの繁殖期に関する生態的知見 渡部晃平・上手雄貴, チビメコムツキの形態的特徴について 有本久之, 稀種クロクスイカミキリとアオクスイカミキリについて(カミキリムシ科トホシカミキリ族) 大林延夫, 補遺, 近代福岡の螢狩 保科英人, フチトリツヤパネテントウダマシをエリマキツチグリから採集 秋田勝己・河合嗣生, 栃木県でのキボシケシゲンゴロウとキボシツブゲンゴロウの再発見 富樫和孝・岩田泰幸・栗原 隆, クロカミキリの1世代に要する年数一単木調査の結果から一 横原 寛・北島 博・藤間 剛, 石垣島におけるヤツモンムネビロオオキノコの採集記録 渡部晃平・生川展行・藤川浩明, 滋賀県におけるオニギリマルケシゲンゴロウの記録 村上大介, 父島に完全に定着したヨナグニチビコムツキ 鈴木 亙・野中俊文・永野 裕, 岡山県におけるムギヒサゴトビハムシの初記録 末長晴輝, 自然下におけるアトホシヒラタマメゲンゴロウの幼虫の記録 宮崎裕輔・渡部晃平, 長野県松本市でモン

クチビルテントウを採集 中村 涼, 久米島からのアカピロウドコガネの記録 瀬島勇飛, 樹上の小型哺乳類の巣で発見された *Protaetia* 属ハナムグリ類 山内健生・菊池隼人・開澤菜月・照内歩・押田龍夫, 神奈川県横浜市におけるタイワンヒメトゲムシの記録 齋藤 理・大木 裕, 利尻島からハイマツマキムシモドキを初記録 久松定智・柏崎 昭, ニシクロジョウカイを島根県本土で採集 吉富博之, モリアオホソゴミムシの静岡県における記録 石川 均・田形和弘, 奥能登地方におけるコガシラミズムシ科成虫の季節消長 渡部晃平・野村進也, 福島県大滝根山で採集されたオクミノアカバトガリオオズハネカクシ 芳賀 馨

Butterfly Science (日本蝶類科学学会誌)

No.25 (2023年3月) A4, 102pp. 6,000円 (税込・送料別)

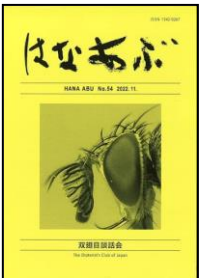


珍蝶記(42)カメラの進化と生態写真の姿容 大屋厚夫, 2019年極東ロシア・サハリン島蝶類補充調査報告 朝日純一, 世界のクロヒカゲ 藤岡知夫, 日本の秘蝶(24) ミクラクロヒカゲ 藤岡知夫, 故藤岡知夫博士の2編の遺稿掲載について 編集委員会, ミヤマカラスアゲハ前翅裏面白帯の変異に関する考察 有田斉, 日本と周辺の東アジアにおけるスミナガシの終齢幼虫の背部の斜条と幼生期の食性に関する地理的変異一前報告後の10年間

の調査に基づく情報のアップデート・島上和則, ウラナミジャノメ属 *Ypthima* の触角先端の外部形態の比較と日本産ウラナミジャノメの再検討 森田東・高橋真弓, 福島県内でヒメギフチョウを採集 山本直樹・新井孝明, 【島島の蝶】ミヤマカラスアゲハ (*Papilio maackii*) の分布と後翅裏面白帯の特徴について 有田斉・柴田直之 佐渡島産, サカハチチョウ隠岐諸島亜種の春型の生態と幼生期の飼育観察 山元修成, 【書評】臺灣蝶類誌第五巻タテハチョウ科 朝日純一, 日本列島の蝶 麻生紀章, 【発掘・蝶遺産】絶滅した北海道のテングチョウ 黒田哲, 【短報】チベットの産ヒョウモンモドキ (*Melitaea bellona*, Leech, 1892) の斑紋異常田所輝夫, 黒クロヒカゲ 石塚正彦, 北海道産エソスジグロシロチョウの異常型 神田正五, クロヒカゲの前翅裏面の黒化型の報告 前田博, 巣内で蛹化するミドリシジミの観察例 中村英夫, ヤマトシジミ♀は翅を開いたまま尾端を持ち上げる交尾拒否姿勢をとるか? 中町華都雄, モンキチョウ後翅中室紋の消失個体 中村英夫, 国際動物命名規約について (34) 国際植物命名規約との差異 猪又敏男

はなあぶ (双翅目談話会)

No.54 (2022年11月発行) B5, 56pp. 1,500円 (税込・送料別)



福島県初記録の *Phasia pusilla* (双翅目, ヤドリバエ科) 伊東憲正・大宮正也・吉岡明良・深澤圭太・熊田那央・大内博文・玉置雅紀, 奈良県のハナアブ科目録 富永 修, 米国から上野動物園に輸入したニシキハコガメに寄生していたニクバエ 倉橋 弘, 東京都でキガオクチキバエモドキ (双翅目, クチキバエモドキ科) を採集 深沢勇太, 東京都にて日本初記録となる *Sceptonia costata* (van der Wulp, 1859) を採集 (双翅目, キノコバエ科) 深沢勇太,

Pegomya kiangsunensis タケノコモグリハナバエを神奈川県にて採集 深沢勇太, 岐阜県の有弁翅類の記録 大宮正也, 櫛ひげ状の触角をもつ *Peribaea* 属 (双翅目, ヤドリバエ科) の追加記録 大宮正也, ミナミヒカゲイハエの滋賀県の記録と愛知県の追加記録 大宮正也, *Cylindromyia* 属 (双翅目, ヤドリバエ科) の若干の記録 大宮正也, 奄美大島で採集した有弁翅類の記録 大宮正也, 南アルプス千枚岳周辺の特筆すべき有弁翅類 大宮正也, 南アルプス千枚岳で獲られた双翅目無弁翅類 市毛勝義, *Homoneura*

aulatheca (シマバエ科) と近縁種について 市毛勝義, 日本からの *Cynorhinella* 属 (双翅目, ハナアブ科) の記録 市毛勝義・桂 孝次郎・別府 隆守, ヒゲトコガタシギアブの集合について 大石久志, ネプトクボヒゲアシナガバエ *Syntormon flexibilis* を大阪市鞆公園で採集 桂 孝次郎, メツツグルニクバエを福島県で採集 竹内 正人

めもてふ (三重蝶友会)

No.360 (2023.5.20発行) B5, 10pp. 300円 (税込・送料別)



蝶2種の初見記録・南伊勢町 (三重県) 嶋田さつき, ルームシジミの調査記録 (三重県・和歌山県・奈良県) 長谷川好昭, 石垣島でルリモンジャノメを採集 (沖縄県) 玉置高志, 2022年カラスアゲハの終見について・津市 (三重県) 宮本正行, 2023年アゲハチョウ科の初見について・津市 (三重県) 宮本正行, ソテツのない自宅に10日間飛来したクロマダラソテツシジミ・津市 (三重県) 宮本正行, 冬期のモンキチョウ・松阪市 (三重県) 玉置高志, 松阪市で2月上旬にキタテハを採集 (三重県) 玉置高志, エソスジグロシロチョウの早い記録・松阪市 (三重県) 玉置高志, 2023年アオスジアゲハの初見・松阪市 (三重県) 玉置高志, 伊勢市でヒメウラナミジャノメ初見 (三重県) 野村賢二, ベニシジミの遅い記録・松阪市 (三重県) 玉置高志, ベニシジミの早い記録・松阪市 (三重県) 玉置高志, 2022年度松阪市のオオムラサキ調査 (三重県) 多賀敏正, オオゴマダラの異常型・宮古島市 (沖縄県) 多賀敏正, 志摩市産のミヤマカラスアゲハの標本写真 (三重県) 多賀敏正, めもてふ 358号の訂正事務局

<新着採集用品>

携帯捕虫網



価格: 4,500円 (税込 4,950円)
重量: 約 220g (収納ケース含)
長らく品切れとなっていた「お散歩ネット」に代わる、直径30cmのナイロンネットが付いたスプリング形式で、約15cmの柄を取り付けた携帯用の捕虫網となります。折りたたんだ時に収納できる専用の携帯ケース付。※収納時から広げる際に、スプリング金具が勢いよく広がることもあり、怪我をする恐れがあります。顔のそばや壊れやすいものの近くでは広げないようにお願いします (特にお子様が使用する際は十分にお気を付け下さい)。

昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>
EMAIL: roppon-ashi@kawamo.co.jp
〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3 階
TEL : 03-6825-1164 FAX : 03-5213-1600
定休日 : 土、日、祝日 営業時間 : 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。
ゆうちょ銀行口座 : 記号 001202 番号 18588
郵便振替口座 : 00120-2-18588
銀行口座 : 三菱 UFJ 銀行 室町 (ムロマチ) 支店
普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」
(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

